

ベトナム農産物輸出の成長展望と持続可能な課題

2025 年 2 月 10 日 作成

カテゴリ ベトナム経済 貿易・輸出入

ベトナム農産物輸出の成長展望と持続可能な課題

2024 年、ベトナムの農産物輸出は 625 億ドルに達し、前年から 18.7% の増加を記録した。2025 年にはさらに成長が期待されており、640 億から 650 億ドルの目標が掲げられている。特に中国、日本、EU 市場への輸出が進んでおり、中東やアフリカ市場の開拓も進行中である。これにより、農業分野は新たな成長機会を迎えている。

主要産業の成長

野菜と果物部門の輸出額は 2024 年に 71 億 2000 万ドルを見込んでおり、2025 年には 80 億ドル以上を目指す。ベトナム青果協会の代表は、同国の野菜と果物が 60 以上の国に輸出されていることを強調し、特にドリアンやココナッツなどの新鮮な商品が好調であると述べた。また、米国との間ではパッションフルーツの輸出交渉も進行中であり、2025 年には新たな市場が開かれる見込みである。水産業も注目されており、2024 年には 100 億 7000 万ドルを見込んでおり、2025 年には 110 億ドル以上を目指す。水産業界は 2030 年までに 140 億から 160 億ドルの輸出を見込んでおり、そのためには品質向上と市場開拓が必要である。

新たな市場機会

コーヒーや胡椒などの工業作物も成長が期待されており、特にコーヒーはベトナムの主要な輸出品として注目されている。2024 年には 54 億 8000 万ドルの輸出が見込まれており、2025 年には 60 億ドルに達する可能性がある。アメリカや中国市場では需要が高まっており、特に中国では野菜と水産物の需要がそれぞれ 6.64% と 7.56% 増加する見込みである。また、中東地域でも水産物や果物の需要が増加している。

持続可能な成長への課題

しかし、この成長を持続させるためには、品質管理や生産プロセスの改善が求められる。特に EU 市場では新しい規制が導入されるため、それに対応する必要がある。農業部門は生産者への支援や教育を強化し、持続可能な農業を推進することが求められている。

以上